

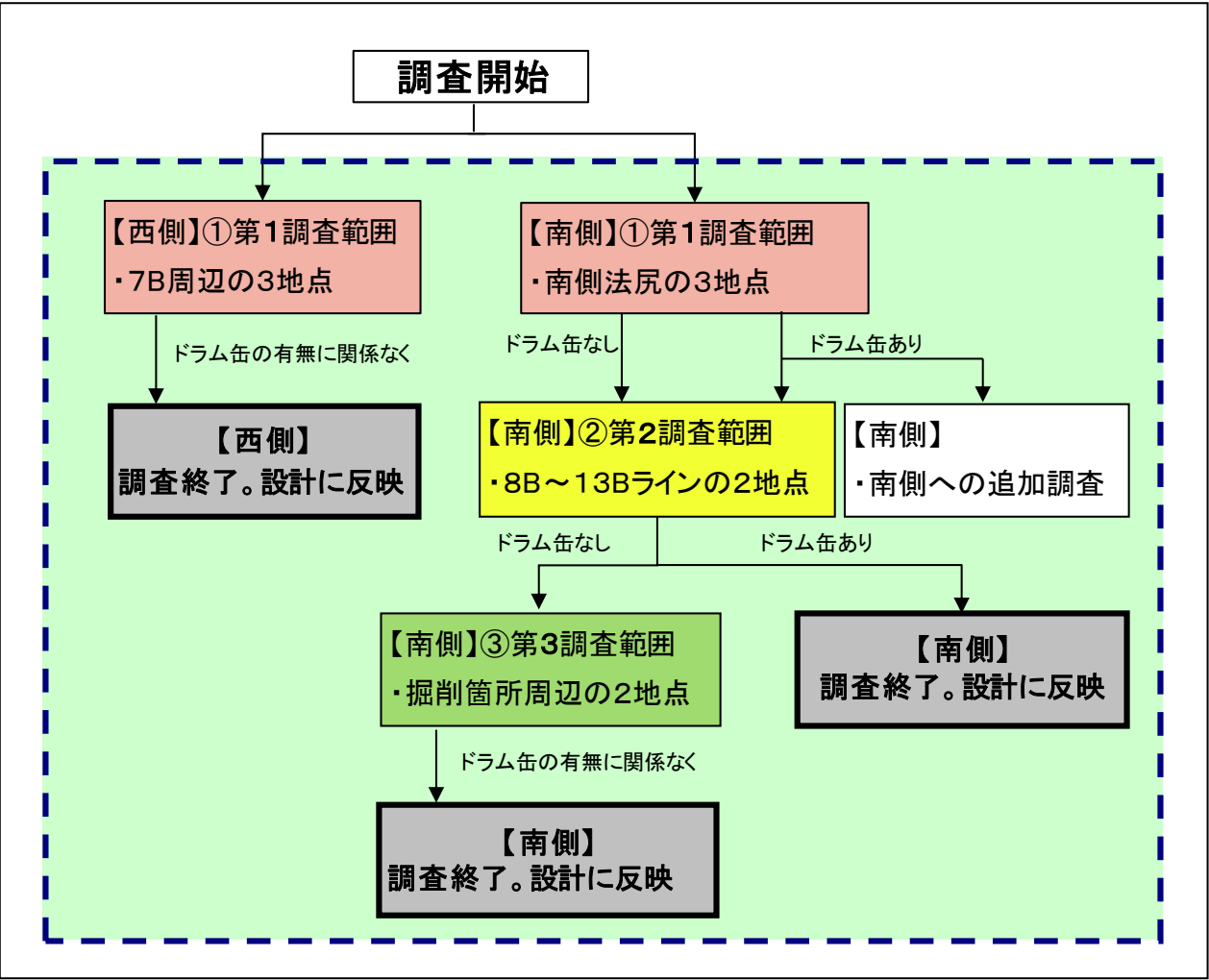
No. 2 処分場におけるボーリング調査箇所等について

1 ボーリング調査の概要

- ・ボーリング箇所数：10箇所
- ・ボーリング調査位置：資料2「ボーリング調査箇所図（案）」のとおり
- ・ボーリング深度：自然地盤が確認できる深さまで実施。
- ・廃油入りドラム缶の有無の確認等のため、ボーリングコアを採取。

2 ボーリング調査の手順

- ・調査に当たっては、外側の第1調査範囲から始め、順次内側に向かって実施。



① 第1調査範囲

【西側】 7 B 周辺の 3 地点を実施
↓
ドラム缶の有無に関係なく調査終了（設計に反映）

【南側】 南側法尻の 3 地点を実施
↓
・ドラム缶なし：次に、第 2 調査範囲を実施
・ドラム缶あり：次に、第 2 調査範囲を実施
更に、南側への追加調査を実施（調査箇所は要検討）

② 第2調査範囲

【南側】 8 B ～ 1 3 B ラインの 2 地点を実施
↓
・ドラム缶なし：次に、第 3 調査範囲を実施
・ドラム缶あり：調査終了（設計に反映）

③ 第3調査範囲

【南側】 掘削箇所周辺の 2 地点を実施
↓
ドラム缶の有無に関係なく調査終了（設計に反映）

3 実施設計業務

- ・ボーリング調査の結果を整理し、解析等を行った上で、掘削工事のための実施設計も併せて行う予定。